

雄武中だより

【重点目標】自ら考え行動し、新たな学びに向かう力を高める生徒の育成

学校HP <https://oumu.schoolweb.ne.jp/O120012> →



6月号

令和8年6月30日(火)

発行：雄武町立雄武中学校

電話：(0158)-84-2529

本気のやる気が成長を生み出す

雄武町立雄武中学校長 辻 正 樹

5月30日(土)に運動会を開催しました。9日間の練習期間中は雨の日が多く、当日も雨や強風に見舞われましたが、何とか無事に実施することができました。

子どもたちが学年や紅白の団結を深め、真剣に取り組む運動会は、毎年数々のドラマを生み出します。勝利をつかむための精一杯の努力と成功体験、あるいは失敗からくる悔しさもまた大きな学びとなり、成長の糧となります。



この時期の大行事である運動会の成否が、その後の学級づくりや学校生活に大きな影響をもつことを十分に理解している教師と子どもたちの、9日間にわたる協働の取組には自然と力が入ります。

今年も、日増しに熱を帯びていく掛け声、励まし合う姿、互いを鼓舞する姿に、雄武中学校の伝統と、中学生らしい集団としての高まりを感じました。1・2年生も先輩の姿を間近で見ることで、大きく成長することができました。

本番では、期待通り、はつらつと躍動する姿が見られました。ご来場いただいたご来賓やご家族の皆様にも楽しんでいただけたのではないかと思います。

結果は白組の優勝、学年種目である「大縄跳び」では3年生が1位となりました。

運動会は所期の目標を達成し、生徒の雄武中学校への帰属意識を一層高めることができました。ご来賓・保護者・地域の皆様のご声援に深く感謝申し上げます。

さて、運動会を終えると、すぐに中体連大会の時期を迎えます。中学校入学以来積み重ねてきた練習の成果を、存分に発揮してほしいと思います。

決して勝つことだけを目的に続けてきた部活動ではありませんが、強い気持ちで上を目指し、精一杯頑張ってもらいたいと思っています。また、最後まであきらめないフェアな熱いプレーで、雄中生らしさを見せてほしいと思います。運動会に続く中体連大会という大きな舞台でも、更なる成長を期待しています。

